

外部有識者からの意見聴取の実施状況
(対象期間:令和6年4月1日～令和7年3月31日)

外部有識者の氏名・役職:伊藤耕一郎、意見聴取日:令和7年6月5日

意見聴取事項	意見等	意見等への対応
「令和6年度年度末こども家庭庁調達改善計画の自己評価」について説明を行い、調達改善計画の取組について意見を伺った。	「令和6年度年度末こども家庭庁調達改善計画の自己評価」についてご担当の方から説明を受け、上半期に引き続き事前の改善計画・その実施・更なる改善点の検討等のいわゆるPDCAサイクルが適切に運用されているように思われました。また、改善点がまだあるもののさらに調達状況が改善されている印象を受けました。 上半期の意見と同様ですが、補足的な意見としては、調達事務のデジタル化が進捗しない理由として電子証明等の導入手続が煩雑等、こども家庭庁段階では解決しにくい理由も見受けられました。この点についてはより上位レベルでの解決を検討なさるといいと思います。	現在行っている取組については着実に実施するとともに、引き続き、調達の改善に取り組んで参ります